



交通死亡事故多発注意報発令中!

【発令期間 10月13日(水)~10月19日(火)】



10月5日以降9日間で、

4件4名の交通死亡事故発生!

	発生日時	場所	事故形態	事故当事者	※下線・太赤字は死者
1	10月5日(火) 午後4時00分頃	高岡市能町地内 (県道)	車×自転車	中型貨物車	<u>自転車</u> (87歳・男性)
2	10月7日(木) 午後5時30分頃	富山市大泉町地内 (市道)	車×自転車	軽四乗用車	<u>自転車</u> (80歳・男性)
3	10月11日(月) 午後2時55分頃	砺波市千保地内 (北陸自動車道)	車×歩行者	大型貨物車	<u>歩行者(作業中)</u> (40歳・男性)
4	10月13日(水) 午後2時30分頃	朝日町小更地内 (北陸自動車道)	車両単独	<u>普通自動二輪車</u> (61歳・男性)	ガードレールに 衝突

交通事故を防ぐには、ここ要注意!

危険を見逃さない!

交通事故原因の多くが前方不注意によるものです。安全運転を確保するために、自分の進路前方の危険を見落とさないよう注意しましょう。特に、薄暮時や夜間は、早めのライト点灯と上向きライトを活用し、安全運転に努めましょう。



自転車の急な進路変更に注意!

高齢者は、自転車利用中、急に進路を変える場合があります。追越しなどのため自転車のそばを通るときは、自転車との間に安全な間隔を空けるか、徐行し、自転車の安全に十分に配慮しましょう。



目的地まで運転に集中!

単路や交通量の少ない道路では、運転が単調になって注意力が低下し、漫然(ぼんやり)運転につながるおそれがあります。目的地に到着するまで運転に集中しましょう。



速度を控えよう!

二輪車の事故で多い、単独転倒事故の要因の一つは、「速度の出しすぎ」です。速度超過、左側追越し、すり抜け走行などは事故に直結し、大変危険です。速度を控え、ゆとりある安全な運転を心がけましょう。



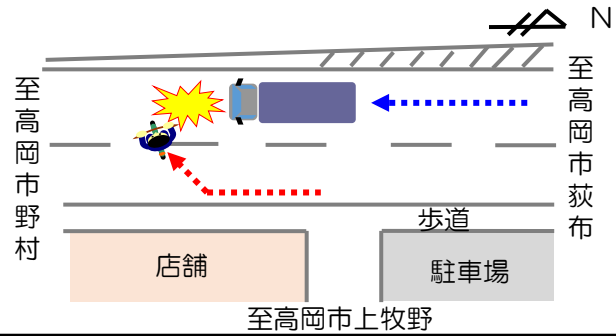
交通死亡事故連続発生!

高齢の自転車利用者が車にはねられる死亡事故が連続発生!

1

10月5日(火)午後4時頃(晴)
高岡市能町地内 県道
中型貨物車 21歳 男性
× **自転車 87歳 男性(死亡)**

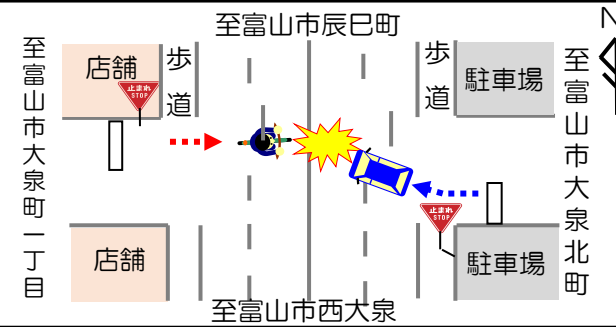
中型貨物車は、高岡市荻布方向(北)から同市野村方向(南)に向け走行中、自転車進路を左から右に斜め横断した自転車と衝突したものの。



2

10月7日(木)午後5時30分頃(晴)
富山市大泉町二丁目地内 市道
軽四乗用車 52歳 男性
× **自転車 80歳 男性(死亡)**

軽四乗用車は、大泉北町方向(東)から同市辰巳町方向(北)に右折する際、対向してきた自転車と衝突したものの。

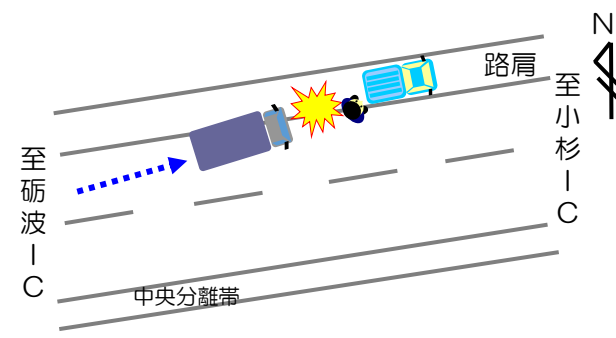


北陸自動車道で死亡事故が連続発生!

3

10月11日(月)午後2時55分頃(曇)
砺波市千保地内 北陸自動車道下り線
大型貨物車 42歳 男性
× **歩行者 40歳 男性(死亡)**

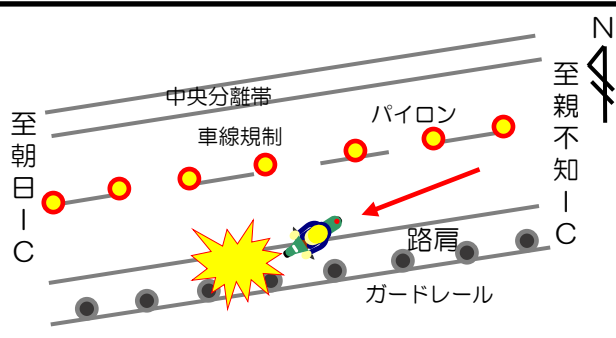
大型貨物車は、砺波インターチェンジ方向(西)から小杉インターチェンジ方向(東)に進行中、進路を逸脱し路肩で路上作業中の男性と衝突したものの。



4

10月13日(水)午後2時30分頃(曇)
朝日町小更地内 北陸自動車道上り線
普通自動二輪車 61歳 男性(死亡)

普通自動二輪車は、親不知インターチェンジ方向(東)から朝日インターチェンジ方向(西)に進行中、左側路肩に設置されているガードレールに衝突したものの。



運転に集中し、交通事故防止に努めましょう!

交通事故死者の年代別

代	未就学児	小学生	中学生	高校生	~24歳	25~39歳	40代	50代	60~64歳	65歳以上	合計
死者数	-	-	-	-	-	4	3	1	2	15	25
構成率(%)	-	-	-	-	-	16.0	12.0	4.0	8.0	60.0	100